

仕事が楽しい人 F i l e . 7 4 : 楠元洋一さん (探偵)



◆探偵になる洗礼は登録料詐欺

第74番目の仕事の楽しい人は、探偵の楠元洋一さんです。

探偵というと、

江戸川乱歩の探偵小説に登場する明智小五郎

松田優作主演の「探偵物語」

海外モノでは、名探偵シャーロック・ホームズ

そして、漫画では、名探偵コナン。

これらの作品で描かれる、鋭い洞察力で事件の真相を明かしていく、そんなちょっと怪しいけど正義の味方というようなイメージを私は抱いていました。

楠元さんが、探偵になろうと思いついたのは、高校生時代。

この当時に出版された、弘兼憲史さん作の漫画「ハロー張りネズミ」を読んだのがきっかけでした。

東京の板橋の下赤塚にあるしがない探偵事務所に勤める七瀬五郎が主役のエピソード。

楠元さんは、この漫画に出会い、

「面白そうだからやってみよう」

と心に決め、生まれ育った鹿児島を後にして、東京の電設資材の卸会社に就職します。

理由は、東京に行けば、探偵の仕事に就けるだろうと考えたから。

ところが、少しでも思惑が外れて、配属先が所沢に。

なので、探偵の仕事を探すのが大変だったそうです。

求人情報誌には探偵の募集はなく、人材紹介会社に登録に行っても、「探偵？そんな仕事の求人、聞いたことがない」と、突っぱねられました。

どうしたもんかと考えを巡らせ、スポーツ紙や日刊紙に掲載されている求人広告に目を通すと、“探偵副業可”という文字を見つけました。

本業を続けながら、探偵の仕事を経験できるのは好都合と思い、募集広告を出している探偵事務所を訪ねると面接官に、

「3万円の登録料が必要です」

と言われ、楠元さんが、

「手持ちが1万円しかないのですが」

と答えると、

「しかたないので、仮登録にしましょう」

ということになり、

「探偵の仕事があれば、連絡します」

と言われ、楠元さんその場で登録料の1万円を払い、この探偵事務所から見習いの仕事に来るのを待っていました。

しばらくしても連絡がないため、確認の電話をしてもつながらず、結果、登録料詐欺だったとわかりました。

こんなほろ苦い洗礼を受けたのですが、楠元さんは、探偵になるのを諦めませんでした。

昔のスパイ養成所の流れを汲んだ探偵養成校を見つけますが、入校費用が30万円。

楠元さんには手持ちがなく断念。

そんなこんなしている間に、なにげなくタウンページを手に取りパラパラとページをめくると、

“素行調査、浮気調査、引き受けます”

という、探偵事務所が掲載している広告が目飛び込んできました。

そして、探偵欄に分類掲載されている事務所の電話番号が“あいうえお順”に並んでいたのも、最初の“あ”から順番に「探偵の募集はないですか」と電話をすると、「面接に来てください」と言ってくれる事務所が、すぐに見つかりました。

そして、ついに楠元さんの念願が叶い、晴れて探偵事務所に入所できました。

探偵になるための訓練は、全てが実地のOJT。

尾行、張り込みが、その大半。

対象者の決定的瞬間を写真に撮るのは至難の業で、なかなか上手くいきません。

長時間の張り込みをしていると、近隣の住人から警察に通報され、駆けつけた警察官に職務質問をされたり、尾行に感づかれて、逆に対象者から追いかけられたりというように、実地訓練はさんざんでした。

とはいうものの、習うより慣れよというように、全ては、実地から体得するしか手はない。

楠元さんは、このように腹を決めて、経験を重ねていきました。

◆楠元さんが大切にしているキーワード

一個ずつつぶす。

難しいと思えることも、一歩ずつ歩みを進めれば、必ず結果は得られると確信しています。

◆楠元さんのパワー○○○

家族で神社をお参りする。

以前から神社仏閣巡りが好きで、今では、月に1回家族とお参りしています。

◆楠元さんのコツコツ

毎日、ご先祖さんを拝む。

習慣になっているので、自然に行っています。

◆探偵業を続けられた秘訣

探偵業に興味を持ち職に就いたとしても、探偵の仕事が続けられるのは、

20人から30人の中で、一人いるかいらないか。

探偵の仕事は、地道な作業の繰り返しだから。

例えば、張り込み。

楠元さんには、始発から終電まで、調査対象者の行動を追跡し見張った経験があります。

始発から終電とは、始発電車が発車する前に現地に入り、終電車が到着した後に帰宅する生活が余儀なくされます。

始発電車の時刻より早く起きて車で移動し、終電車の時刻より数時間あとで眠りにつく生活。

期間は、3ヶ月だったそうなので、想像を絶する過酷さ。

この話を聞いただけで探偵業務に就くのを、たじろいてしまいます。

また、張り込みの過酷さは、他にもあります。

猛暑や厳寒、そして、激しい風雨に見舞われても、その場を動けません。

時間つぶしの気晴らしにスマホをいじるなんてもってのほか。

張り込み先のターゲットポイントから、一瞬たりとも目を離すわけにはいかないのですから。

楠元さんが探偵になって30年が経ちますが、それなりに実績を積んできた同世代の仲間たちも、今日まで、探偵業を続けている人は誰もいないそうです。

探偵の仕事が続けたくても、依頼がなければ廃業せざるを得なくなるからです。

一般的な人を対象に、探偵に仕事を依頼するような事案が一生のうちに何回発生するか想像してみると、1回あるかないか。

ほとんどの人は、このような事態に遭遇しません。

従って、顧客になり得る人の数も限られています。

加えて、依頼者に満足いく調査報告ができて、紹介は期待できません。

依頼人は人に知らせたくないことを、探偵に調査依頼してくるので当然です。

これらの話から、探偵事務所の経営を続けていく困難さが読みとれます。

この私の心理を楠元さんは感じたのでしょうか、ニコッと笑って、

「平堀さん、仕事がなければ続けられないので、やることは決まっていますよね。

それは、新規開拓。

知らない人に電話するのはお手の物なので、お客様の開拓電話も、自らしているんですね。

対象は、個人ではなくて、もちろん、法人ですが。」

楠元さんが30年間もの長きにわたり探偵の仕事を続けられている理由は、ここにもあったのです。

自らの新規開拓電話も去ることながら、課題があれば、その解決策を当然のごとく、ニコニコ笑顔で実行する前向きな行動力。

守秘義務があるため調査内容の詳細をご案内できないのですが、パンフレットには、

- ・人事に関する信用調査（約10%の人材に相違や虚偽が存在します）
- ・新規取引に関する企業信用調査（相手の自己申告を鵜呑みにして取引を始めていませんか？）
- ・貴社スタッフの素行調査（プロの調査会社を活用して短時間でより正確な成果を）

と、サービス項目がうたわれています。

この調査項目からも、人間のドロドロとした素性から生じる問題の門番が探偵で、仕事の内容に地味で暗い印象を抱いてしまうのですが、楠元さんのニコニコした表情を見てイメージが変わりました。

「表があれば裏がある。明るさも暗さも、陽も陰も、全てひっくり返して人間なんですよ」と、優しく包み込むように言われているような、そんな感覚になれたからです。

楠元さんに、これまでの感動事例を尋ねると、しばらく考えた後、

「家出人の調査ですかね」

と、話してくれました。

「中学生の息子が、突然いなくなった。警察に届けても行方知れずなので、何とか探し出して欲しい」という、親御さんからの依頼。

依頼を受けた時は、息子さんが消息不明になって、既に2週間が経過していました。

依頼主の息子さんがゲーム好きだということ、1枚のスナップ写真だけを頼りに、秋葉原のゲームセンターを探し回ると、写真に似た中学生がゲームをしていました。

声をかけると、ドンピシャで、依頼主の息子さん。

お金を使い果たし、服装も家を出た時の制服のままで体臭もきつく、食事もろくにっていないギリギリの状態での発見。

親御さんに連絡した後、まずは空腹を満たしにと牛丼屋へ連れていき、サウナに入ると本人は、生き返った様な表情になったそうです。

「こんなにラッキーなことはめったにないのですが、私も、ホッとしました」と、楠元さんは、当時を思い出したかのような笑顔で話を結びました。

◆楠元さんのプロフィール

職業：探偵

所属：総合調査事務所リプラス株式会社 (<http://www.replus-corp.jp/>)

◆探偵とは？

(13歳からのハローワーク公式サイトから抜粋しました：)

依頼に基づき、事実を調査し報告する。事件の捜査など、小説や映画、テレビドラマで描かれるような世界ではなく、地道な仕事だ。依頼される内容は、素行調査（浮気・横領・ストーカー・いじめなどの証拠収集）、所在調査（家出・失踪・初恋の人などの捜索）、企業・個人の信用調査（結婚・雇用調査）、盗聴器の発見など。近年、治安の悪化や犯罪の多様化が見られるなかで、日本の警察は民事不介入の原則があり、探偵の出番が求められている。資格は必要ない。ただ、自動車運転免許、できれば自動二輪免許も持ち、法律を熟知しているとプラスになる。電気工事に詳しいと盗聴器発見のときに役立つ。探偵になるには、多くの場合、その探偵社が関連する探偵学校や養成所で学んでから入社する。ただし、なかにはレベルの低い養成機関もあり、休業や倒産する会社も少なくないので、よく見きわめること。新聞やインターネットに求人ができる場合も多い。プライバシーを守る調査が多いので倫理観の強い人、また、尾行や張り込みなど辛抱強さがある仕事なので、忍耐力のある人が求められる。体力もいる。給料は歩合制のところが多い。

◆探偵に求められる能力

優しい笑顔力：人間の機微を鷹揚に受け止める懐の深さ

忍耐力：事実を把握するまで、暑さ寒さや雨風などの過酷な環境に動じず、じつりとことを進める力

営業力：いい仕事をするだけに留まらず、自ら顧客開拓する力

達観力：良いも悪いも含めて、その人を認め尊重する力

運：こんな瞬間をよく抑えられたなど、自分も含めて誰もが驚く、引きつけ力